令和元年度　第３回　座間味村総合教育緊急拡大会議　議事録

日　時：令和２年２月28日（金）10：30～11：30

場　所：座間味村役場３階　多目的ホール

出席者：市村委員、座間味校新垣校長、阿嘉校佐久本校長、慶留間校宮里校長、中村教育長、

中村教育課長、宮里村長、宮平副村長、宮平総務・福祉課長（事務局）、教育委員記事務局職員石川、野崎

１　開　　会

本日は急遽お集まり頂きありがとうございます。昨日27日に安倍首相から「何よりも子どもたちの健康、安全を第一に考え、多くの子どもたちや教員が日常的に長時間集まることによる新型コロナウイルス感染リスクにあらかじめ備える観点から、全国全ての小学校、中学校、高校、特別支援学校について、来週３月２日から春休みまで、臨時休業を行うよう」要請されたところです。本村でも小中学校及び幼稚園の今後の措置について議論を行う必要があるため総合教育会議を臨時の緊急拡大会議として開催します。

２　議　　事

新型コロナウイルス感染拡大防止に係る村立小中学校及び幼稚園の休校（園）措置について

（１）村のこれまでの取り組みについて

副村長から説明

　村では、１月20日（月）から８回にわたり、新型コロナウイルス対策関係者会議を行って参りました。職員へはメール等で通知を行い共通理解に努めています。また、先日、阿嘉島で疑わしい患者が発生しましたが、新型コロナウイルスではありませんでした。

（２）教育委員会事務局、各校の対応と課題について

中村教育課長

　離島四村では、渡嘉敷村は予定通り授業を行う。粟国村は未定だが、国に従うべきではないか。ただ、休校になると親が本島へ出るという懸念がある。渡名喜村は未定。他の離島では伊是名村が休校を決定した。という情報があります。

中村教育長

　令和２年２月25日付けで、国の新型コロナウイルス感染症対策本部において決定した「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」の規定に基づき文部科学省から示された「児童生徒等に新型コロナウイルス感染症が発生した場合の対応について」の発出を受け、昨日27日（木）に三校長会議で対応の徹底を図ることを確認したばかりでした。その後、総理から要請があったため午後から各校の対応を協議する予定でした。

座間味校新垣校長

　今朝、臨時の職員会議を行い、未時数となる時数をどうするか、安全面からどのような対応が必要か、休校した場合と通常の場合を検討させています。また、休校中の職員の動きや子どもたちを運動場で遊ばせてよいか、平日は午後３時まで自宅待機とし課題を与え勉強させるなど、今日の会議で変わることもあると伝えています。また、卒業式は早めてでも来週の水曜日までには行いたいと考えています。

阿嘉校佐久本校長

　卒業式は、通常通り行いたいという希望があります。職員へは休校になった場合の課題の準備を指示しています。また、職員の扱い、離任される職員の片づけはどうするのか、子どもたちには外に出ないようにと指示を出す必要があるのかなど検討しています。

慶留間校宮里校長

　今朝、職員会議を行った後、校長、教頭で気になることを提示しました。今日は、子どもたちは給食が終わったら下校させ、職員は期末テストの処理を行わせています。

市村委員

　休校になった場合、子どもたちが自宅待機できるか、また本村は観光地でもあるため、感染リスクを考えると外で遊ぶことは大丈夫だろうかと気になります。

教育委員会事務局職員　石川

　患者が発生してから休校措置にするよりも、感染拡大防止のためには、今、休校措置を講じた方が感染のリスクが低くなると思います。また、休校になった場合、働いている低学年のお子さんの保護者は大変だと思いますが、ファミリー・サポート・センターを利用する保護者もいるかもしれません。

中村教育長

　観光客の出入りが多いため、子どもたちをどう守るかが課題です。休校措置を講じ、自宅待機とした場合、幼稚園の預かり保育をどうするか。政府は、幼稚園は開園としています。

中村教育課長

　通常通り授業を行って、感染者が出た場合のリスクを考えると休校措置を講じた方がよいのではないかと思います。

村長から説明

　子どもたちには、一年のカリキュラムを予定通りさせてあげたいが、国が示した理由は、市中感染を危惧しているためであることから、その中で出来る事をやる事が良いと考えます。教育長へお願いしたいことは、休校ではなく各家庭の責任において自宅待機として欲しいと思います。先生方は出勤し、担任の先生が課題を出して子どもたちの様子を確認しながら自宅へ取りに行くなど田舎ならではの対応が出来るのではないかと思います。また、家庭訪問を行い、健康チェックをするなど各学校で対応をお願いします。本村は、幼稚園も同じ敷地内ですので休校がよいのではと思います。

宮平総務・福祉課長

　感染者が出てから休校という対応では遅いのではと思います。企業でもテレワークや時差出勤の推進などを行っていますが、役場においても、子どもがいる職員は、特別休暇を利用するなどの取り組みを行っていきます。

村長から説明

　３月２日（月）からの同等の休校とする。授業日数等については教育委員会と調整を行う。県の通知を確認したうえで、県職員、臨時職員は出勤扱いとし、村の臨時職員においても出勤扱いとしてよいのではと考えています。

中村教育長から説明

◇卒業式について

・３校、来賓祝辞を無しにするなど、簡素化、短縮して行う。その旨を地域へ呼びかけする。

・阿嘉校、慶留間校は３月１日（日）、座間味校は３月２日（月）に行う。

◇臨時休校について

・阿嘉校、慶留間校は３月２日（月）から、座間味校は３月３日（火）から休校とする。

◇その他

・修了式は、学校へ戻り職員と検討し各校の裁量にて行う。職員は、臨時休校の間に成績書類、事務処理、子どもの課題作成を行う。

以上でよろしいでしょうか。

座間味校新垣校長

　職員の引継ぎは予定通り３月14日（土）に行います。

阿嘉校佐久本校長、慶留間校宮里校長

　職員の引継ぎは予定通り行うか、本島で行うことも併せて検討します。

座間味校校長

　村長からアドバイスがありましたように、家庭訪問を行い、１週間に１回でも未時数の対応が出来ればと思います。また、平日午後３時までは自宅待機とし、以降は自己責任とします。部活動は無しとします。職員については、３月24日（火）までは勤務し、島を出ないこととしますが、土日祭日は島を出ても自己責任とします。

村長から

　村長、教育長連名で今日中に、保護者への臨時休校通知文を要請のあった政府文も添付し、学校経由で送付します。学校から保護者へ送付をお願いします。公文発送後、村民に対して放送で周知します。また、掲示板とホームページでも周知を行います。学校の職員におきましては、子どもの健康管理をお願いします。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上